

# 議会だより

ドッキドッキの1年生に

関連記事：P.20

3月定例会

|           |      |
|-----------|------|
| 令和7年度予算審査 | P.2  |
| 政策提言の反映   | P.6  |
| 町民と議会の懇談会 | P.7  |
| 補正予算質疑    | P.10 |
| 一般質問      | P.12 |

|                             |      |
|-----------------------------|------|
| 議案内容                        | P.16 |
| 予算レポート                      | P.17 |
| 請願と意見書提出                    | P.18 |
| シリーズ遊佐人 <sup>②</sup> (でこの会) | P.19 |
| 議会クイズ・編集室より                 | P.20 |

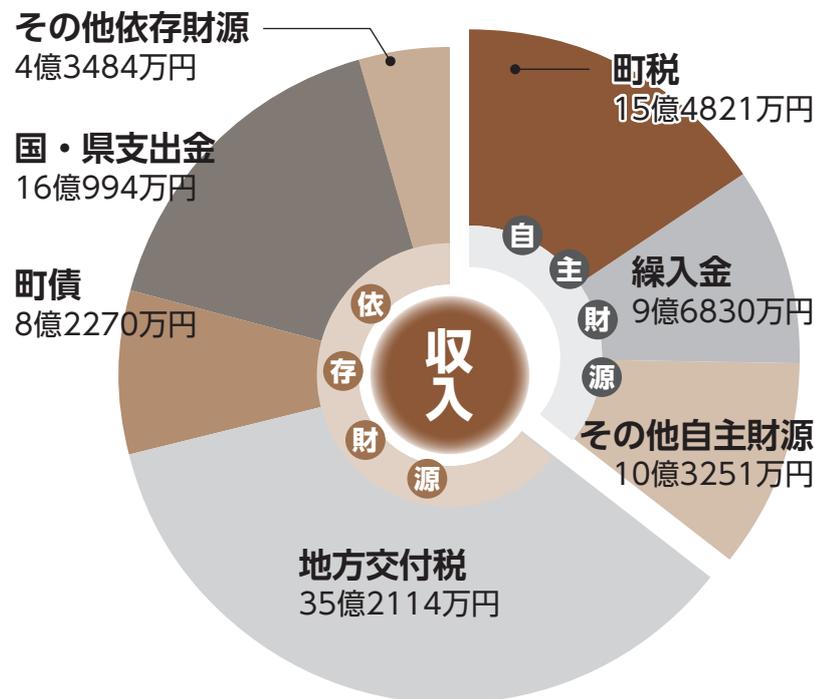
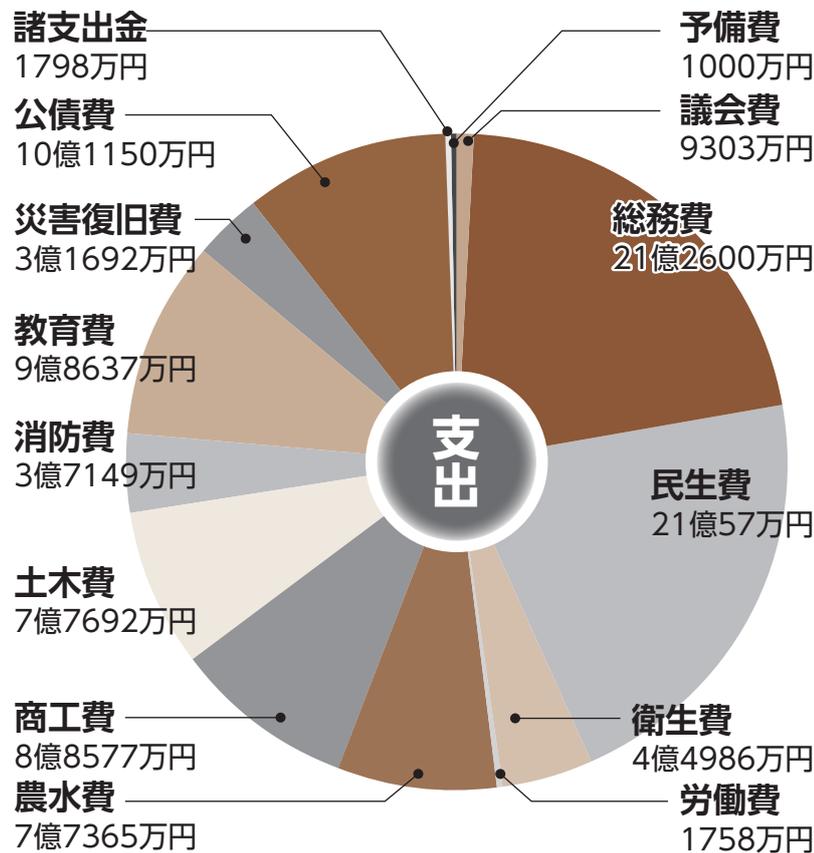
一般会計総額 **99億3764万円**

前年度比 8億8864万円増

令和7年度

予算審査

「アワビ種苗購入費」486万円と「遊佐町地産地消エネルギー協議会負担金」50万円を削除する **修正案可決** ※P3に関連記事



**豪雨災害にかかる復旧事業の継続実施と防災体制整備  
 老朽化したまちづくりセンターの移転等で住民生活の向上**

国指定重要無形民俗文化財の神楽「杉沢比山」の資料などを展示する杉沢比山伝承館の災害復旧事業をはじめ、防災体制の強化策として「防災ハザードマップ」の更新など避難時に必要な防災備蓄品の購入費用を補助する。農業支援では新規就業サポート事業による若者の参入により高齢化就農の解決を目指し、若者ビジネス創出事業では町内の空き店舗で起業する若者の伴走支援を行う。

令和7年度

# 当初予算質疑

3月12日 13日



予算審査特別委員会  
委員長 駒井 江美子  
副委員長 本間 知広

## 当初予算のポイント

新規事業として防災ハザードマップ整備事業に850万円、新規就農サポート事業に360万円、町民係窓口へのキャッシュレス決済導入事業に330万円、部活動地域移行受入れ先クラブ支援事業に310万円などを計上している。

審査中に事業調査報告書の結果が出されていないことから「アワビ種苗購入費」486万円を削除、町が業務委託する先の役員に関する疑義の理由から「遊佐町地産地消エネルギー協議会負担金」50万円を削除する修正動議が出され、賛成多数で可決された。

3月12日



3月13日



※審査の詳しい内容は二次元コードからご覧ください。



新ブランド「遊佐のいとなみ」

### 遊佐ブランド推進事業は

問 事業の大きな課題である特産品の販路拡大をどのようにすすめるか。  
(渋谷敏 委員)

答 これまでのECサイトに加え「遊佐のいとなみ」ブランドによるPRを行い、販路を拡大していく。

### 松くい虫の被害木調査

問 松くい虫の被害木調査費が400万円あるが、被害の実態は。  
(斎藤弥志夫 委員)

答 昨年からは松くい虫の被害の拡大が確認されている。調査の上、状況に応じて防除を徹底し、松林を保全する。

## 産業課

### 町長の指導力で牽引すべきでは

問 洋上風力発電に対する町の体制や動きを、国県は注視していると認識するが。  
(菅原和幸 委員)

答 今後は民間の力も借りながら、再エネに対しては、国・県と町が一緒にいかなければならない。

### アワビ種苗購入費486万円

問 経済波及効果調査の検証報告を待って補正予算に計上するべきでは。  
(今野博義 委員)

答 検証報告は3月末予定。早めの方向性の見出しをする。3カ年計画にのっとり事業費全額を計上している。

### 実績ない法人に出資の理由は

問 地産地消エネルギー事業出資50万円の目的。第三セクターになるのか  
(今野博義 委員)

答 町内で再エネを普及していくための目的会社なので、まだ実績はないが、取組みを進めていく準備のために出資する。持ち株割合は低いが三セクになる。



採算性が大きな課題

## 地域生活課

## 教育課

**都市下水道整備工事費は**

**問** 都市下水道整備工事費に300万円の予算。大雨災害に対応するものか。  
**答** (那須正幸 委員)

**合併浄化槽の設置**

**問** 合併浄化槽の設置補助金は152万円計上されているが、設置率はまだ低い。対策は。  
**答** (斎藤弥志夫 委員)

**持家住宅リフォーム事業は**

**問** 毎年行われる事業だが、早々に予算が不足する。増額する考えはあるか。  
**答** (渋谷敏 委員)

**教育用端末を整備**

**問** 小中学校費に計上の「GIGAスクール端末整備」の事業の内容は。  
**答** (菅原和幸 委員)

**友遊スクール指導員委託料**

**問** 友遊スクールの事業内容は。  
**答** (那須正幸 委員)

**小山崎遺跡は7年度に実施設計**

**問** 文化財保護事業の公有財産購入費・用地取得費と、関連する事業は。  
**答** (菅原和幸 委員)

**問** 旧吹浦漁港付近の都市下水道の開口部から外水の流入を防ぐため、H鋼で枠組みをし、角落しで塞ぐ工事を予定している。

**問** 汲み取り世帯、単独浄化槽世帯へは設置依頼を郵送し、また遊佐小4年生には下水道の仕組みについて講話した。

**問** 実施計画では5000万円を計上しているが、今後も他事業と調整を図り進める。

**問** 小中学校で導入している端末を、新たに更新する事業である。児童生徒のほか、教員と予備機を含めた全部を更新する。

**問** 不登校児童生徒への対応事業で、旧藤崎小で週5日開催。

**問** 史跡小山崎遺跡に関連し、民有地を買収するものである。現在の駐車場が狭いため、拡張する内容も含まれている。



吹浦都市下水道流末開口部

### 河川内の草刈りの単価を増額

**問** 河川内の草刈りは、町が県補助を受け実施している。予算増額の背景は。  
**答** (菅原和幸 委員)

**問** 河川内の草刈りは、近年の燃料費の高騰もあり、計画的に単価を増額している。7年度には2円/m<sup>2</sup>の増額を予定する。



新しいものに更新



小山崎遺跡の発掘風景

# 企画課

鳥海山飛鳥ジオパーク  
協議会

☐ ユネスコ世界ジオパーク認定に向けて具体的な活動内容は。  
(遊佐 亮太 委員)

☐ 子どもの現地学習と五感体験でジオに触れ、大人になっても愛着を維持。認定要件を段階的にクリアし推進。

遊佐高魅力化支援事業  
負担金

☐ 昨年度より200万円減額している。内訳は。  
(伊原ひとみ 委員)

☐ 留学生の数は、ほぼ変わらないが7年度から寮が5棟から4棟になり、光熱水費等の減少が理由。

# 総務課

廃目の理由は

☐ 観光施設整備基金繰入金及び臨時財政対策債が廃目だが、理由は。  
(本間 知広 委員)

☐ 前年度に予算計上があった科目で当該年度予算計上がないため、ルールに沿って廃目と表記した。

放課後児童クラブ

☐ 子どもの居場所の確保だが、今後クラブを増設する考えは。  
(本間 知広 委員)

☐ 現在遊佐町放課後児童対策推進会議で、児童の受け皿としてどのように整備していくか協議中である。

# 健康福祉課

eフレイルナビ

☐ 加齢で衰えた方(フレイル)の早期発見サービス、早期介入策は。  
(遊佐 亮太 委員)

☐ 保健師が本サービスを活用して訪問し、保健師を通じて地域の方々、サービス事業者へ情報共有していきたい。

重層的支援体制整備事業

☐ 7年度から本格的に稼働。委託先と委託する事業の内容は。  
(伊原ひとみ 委員)

☐ 6年度の移行準備事業を継続して社協に委託し、多機関が連携しながら相談者に伴走し、地域共生社会に向けた支援を行う。



「世界ジオパーク」を目指す

職員研修システム  
使用料は

☐ 研修システムの内容はどのようなになっているか。  
(佐藤 俊太郎 委員)

☐ インターネットを利用し、職員が独自で受講できる。340コースから選出し受講可能なeラーニングを予定。



ぽっかぽかクラブの様子

町民課

キャッシュレス決済導入

☐ 庁舎窓口でのキャッシュレス決済の進捗状況は。  
(佐藤 俊太郎 委員)

☐ 証明書等の手数料を電子決済ができるマルチ決済端末を購入して対応予定。

# 5年度の提言はどうなった？

## 提言は町政に反映されたのか

議会では毎年「政策提言」を町に提出しています。その提言が実際の施策にどのように反映されたのか、町からの回答を基にお伝えします。

町長に政策提言を提出(5年12月)



### 提言1 ゼロカーボンシティ宣言

**提言** 「ゼロカーボンシティ」実現に向けた目標、計画の提示を。

**現状** 5年3月に策定した「第3次遊佐町環境基本計画」で二酸化炭素の削減目標を設定している。それをふまえ、6年3月に「第2次遊佐町エネルギー基本計画」を策定、ゼロカーボンへのシナリオを構築し、実践していく計画である。

**提言** 町民にわかりやすく宣言の説明を。

**現状** エネルギー基本計画の内容を町民向けに概要版を作成し配布した。今後は再生可能エネルギー導入や、省エネルギー推進に関する目的や効果などもしっかり発信していく。

### 提言2 これからの地域づくり

**提言** 地域ごとの人口構成状況を調査し、実態に即した地域づくりを。

**現状** 人口構成など数値としては把握しているが、分析、対策を行うまでには至っていない。今後改定される「人口ビジョン」の分析結果を踏まえた地域づくりに努めていく。

**提言** まちづくりセンター運営団体の役職員の処遇改善に繋がるよう、地域活動交付金の増額を。

**現状** 見直しを求められているのは会長報酬と事務局員の時間外勤務手当である。見直しを行うため検討委員会が設置され、具体的な案がとりまとめられたことを受け、交付金への反映に向けた調整を進める。

**提言** まちづくりセンターの空き校舎移転の迅速な対応を。

**現状** 高瀬まちづくりセンターは6年度中の工事完成を予定している。蔵岡まちづくりセンターは、講堂を増築する改修案を作成し合意に至った。7年度の工事着手を予定している。



7年度から新しいセンターに移転

### 提言3 小学校統合後の教育環境

**提言** 風雪や防犯などで不具合のある通学路やバス停の改善を。

**現状** 見守り隊や学校のバス担当者などと情報交換を行い、学校外の関係機関と子どもたちの情報を共有できる体制を構築した。今後は冬場バス停の状況も確認しながら、関係機関と連携し安全、防犯につなげていく。

**提言** 放課後や長期休暇での児童の居場所確保を。

**現状** 3年に「児童の放課後の居場所づくり検討会」を立ち上げ、年度末に小学校統合後5年間の児童の居場所づくりに関する方針を作成した。また6年度に「放課後児童対策推進会議」を設立し、新たな受け皿の整備をどうするか協議を進めている。

### 提言4 洋上風力発電

**提言** 直接の事業ではないが、町民の窓口として果たすべき役割と責務は大きい。事業者のみならず、国と県に対しても事業内容の厳しい見極めを。

**現状** 6年12月に発電事業者が決定し、速やかに事業計画や地域振興策、漁業協調・共生策のあり方など、具体的な協議を進めていくことになる。事業による健康への影響、自然災害の対応など住民からの不安の声に対し、調査データの公開や対応策の検討を要望してきた。今後も引き続き地元の声为国や県に伝えていく。

**提言** 低周波音による健康被害を心配する声がある。事後検証できるよう健康調査の検討を。

**現状** 事業を行うにあたり「発電事業実施に伴う影響として地域住民から不安の声が示される場合には、その払拭に向け必要な措置を検討する」ことを課している。そのことがきちんと履行されるよう対応していく。

**提言** フォトモニタージュなども活用し、誰もが理解できる丁寧でわかりやすい説明を。

**現状** 町が行うこととしては珍しいケースだが、町内4か所からのフォトモニタージュを制作し、ホームページなどで公開した。事業に関する情報も引き続き、出前講座の実施や広報、ホームページなどを活用しながら周知に努めていく。



／そこがききたい！／



第14回

# 町民と議会の懇談会

## 2月1日開催



開催場所

### 遊佐町役場議場

### 稲川まちづくりセンター

### 高瀬まちづくりセンター

※詳しくは議会HPまたは各まちづくりセンターと図書館に資料があります



報告書  
二次元コード

**意見** ペイペイはお年寄りが使えないから反対だと、若い人が使えなくなる。若い人はキャッシュレスの時代である。



ペイペイ20%還元 チラシ

回答 水害の被害額が確定していないことが不安で、国からの交付金が決定してからの、という意味で反対した。

回答 ペイペイだけに頼るのは問題があること、町民全員が使えるシステムではないこと、国からの予算がついていないこと、水害の被害額が確定していないことなどを総合的に判断して反対した。賛否はあると思う。

質問 キャッシュレス事業が12月定例会では否決された。反対した人の意見が聞きたい。

〓キャッシュレス決済  
事業〓

回答 ペイペイだけに反対しているのではなく、それだけに限られることが少し問題ではないか。町のためにどのように役立っているのか検証すべき。

議会関連

質問 人口が減ってきているので、議員定数を減らすべきと思うが。

回答 現在の定数は12名。三川町は10名だが、現状10名以下では議会運営が容易ではないと考える。

質問 議員報酬が20数万円というの低い気がする。予算的に定数を減らすということで、今はいいかもしれないが今後が心配。先を見据えて動いてほしいが。

回答 12人の議員は報酬金額を理解して、それでもやると手を挙げた人ばかりだと思う。議員のなり手不足もあり、立候補しやすい状況が必要。現状では報酬を上げることとは難しい。12名が議論や採決では最低限の数だ。今後の課題である。

部活の地域移行

質問 やりたい部活があっても、親の送迎などの理由で部活に参加できない生徒がいると聞く。指導者に報酬を与えるなど対策を講じてほしいが。

回答 指導者の件は町でも予算を出している。

新・道の駅

質問 新・道の駅の現状と財源は。

回答 基本設計が終わったところで、総事業費33億円であると聞いている。国の補助金と町の基金を合わせても全額は補えず、残りは借金となる見込み。今後事業の中身を精査していかなければならない。

質問 当初の提示額29億円から33億円になった内訳は。

回答 主な理由は建設工事費と材料費の高騰。当初より広くなったことも増額に繋がった。



「新・道の駅」イメージ図

防災・災害対策とDXの推進

質問 提言の中にハード的な部分が入っていない。昨年の雨降れば同じような状況になる。すでにハード的に計画されているものがあるか。

回答 これまでの治水対策もあり越水はしなかったが、引き続き河川の浚渫を県にやつてもらうことになる。日向川・月光川水系緊急治水対策プロジェクトが進んでいて、吹浦も検討の対象に。今後遊

水地についても考えなければならぬ。

意見 災害情報として内水氾濫と知ったのは年末のこと。それまでは決壊・越水したと聞いていた。詳細な情報をLINEでも結構なので流してほしいかった。

回答 被害の状況をLINEで発信した記録はない。7月26日に被害箇所の情報を求める発信があった。その場において事態を把握している方々から情報をもらう仕組みを検討する必要はあった。

質問 LINEに登録していない方にどのように情報を流すのか。

回答 災害情報通達の総括を町に要請している。役場内で情報発信の改善は行っているが、重ねて要望したい。

要望 避難所開設の際、旧小学校のネット(Wi-Fi)環境を充実してほしい。

回答 ネット環境の問題は公民館でもあった。吹浦地域は電波状況も良くない。環境整備も含めてDXを推進していきたい。

意見 水害で町民が困っている中、議員活動として直接足を運ぶことは大事だと思うが、議会としても何が話せるか話し合う場があっても良かったと思う。

回答 組織体制として議長が災害対策本部に入れない現状があったが、地域の情報収集を行ってもらいたいとの指示はあった。今後対策を協議していく。



大雨災害の状況 (吹浦元町踏切付近)

人口減少問題

質問 人口減少により夜の交通手段がないため、元町に出かけるより酒田に行く方が安心できる状況。いろいろな手段で交通を確保してもらいたい。

**回答** 地域間交通を行政の内側だけでなく、庄内議長会のテーマとして行政側に投げかけている。商店が減少していることは実感しており、若い人が住み続けるのに飲食店が必要ということ、飲食事業に手厚い補助を出し、若い人の定着率が上がった自治体の例もある。そのあたりも含めて協議していきたい。

**質問** 地域おこし協力隊は今まで何人来て、定着率はどのような状況か。

**回答** 30人。6割程度の定着率。協力隊に委嘱する内容はもっと町の課題に直結するものがあっても良いし、そのほうが任期後の職業や定着に繋がりがやすいと思う。

### 遊佐町公共施設等の適正管理

**質問** 複数の事業者が旧小学校の使用を計画とあるが、事業者のひとつの校舎活用を任せるといったものもあると思うか。

**回答** 餅の加工場の計画は進んでいる。手を挙げている事

業者があるという話は聞いているが、教育財産で残す部分と町で使う部分、明確な答弁はなく、何とも言えない状況。

### 自然環境の保護と「ゼロカーボンシティ宣言」

**質問** 森林環境譲与税活用基金はどのくらいあるのか。

**回答** 5年度末時点で2417万1522円。金額は増加傾向。

### 洋上風力発電事業

**質問** 洋上風力発電事業に係る遊佐町の将来像と地域振興策に町民がもっと関心を持つべき。どうやって魅力ある町にするか議論するべきでは。

**回答** 町の様々な施策は活性化、振興のためと理解している。洋上風力は期待度が大きい事業。色々な可能性を含めて取り組んでいかなければならないと感じながら活動していく。

**意見** 地域振興計画に期待している。

**意見** 1月30日の遊佐部会に参加した。地域振興策は7年7月をめどに立ち上げると聞いている。色々な専門部会を立ち上げ、地元の意見を吸い上げた形で策定されると思われる。議会としても業者の動きに注意してほしい。

**回答** 今後も遊佐部会を通して情報は公開されていくと思うが、議会としても町とどのように後押しできるか考えていきたい。

### 空き家対策

**質問** 空き家がどんどん増えている。空き家の老朽化で町の荒廃に繋がる可能性もある。防ぐにはどのような方法か。

**回答** 遊佐町の人口は減っているが空き家の数は増えている。若い世代が家を建てたり、賃貸アパートに住むからだ。固定資産税が高くなるが、古い空き家であれば更地にすることを勧める。町では補助金も出る。年々費用は上がって

いるので、早めの解体、使えるのであればリフォームして賃貸するなどの対応を。  
**回答** 高瀬・吹浦地域では、土地を借りて建てている人も多いため、新築するにはその土地を買わなければならなかったり、返すには解体しなければならなかったりする。事前の契約の確認も必要。

○遊佐町老朽危険空き家解体支援事業補助金交付要綱  
佐町老朽危険空き家解体支援事業補助金交付要綱（平成26年）を次のように改正する。  
目的  
条 この要綱は、町内の景観及び町民の安全安心の確保を老朽危険空き家の解体を行う者に対し、予算の範囲内で補って、遊佐町補助金等の適正化に関する規則（昭和44年）のほかに、必要な事項を定めるものとする。  
用語の定義  
条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、

### 空き家解体支援の要綱

### その他

**意見** 農業所得を上げるよう頑張ってもらいたい。

**意見** 5年度政策提言についての反映状況の報告では、改善に向けているものもあるが、手付かずのものもある。再検討して7年度に生かしていくことを願う。

**回答** 貴重な意見を持ち帰り報告書としてまとめ、来年度に向けて反映させたい。

**質問** 闇バイトによる犯罪が地方にも進みつつある。防犯灯や防犯カメラを多くつけてもらいたい。

**回答** 防犯灯は集落で要望があれば役場につなぐ。バス停にも必要と思われる場所があった。庄内銀行の交差点にカメラがある。さらに必要であれば声を上げていく。

**質問** 洋上風力発電は30年の事業。事業者が30年間住みたいと思える施策をすべき。事業者のもつネットワークを活かし交流人口が増えるように進めて欲しいが。

**回答** 基地港湾整備までもう2年半。2030年6月ころには発電事業が稼働。時間的にシビア。しばらくは環境影響調査くらいの動きに。就業者もかなりの規模になることから酒田ではホテルを5つ建てようとしている。遊佐はなし。議会としていかに地域に経済効果をもたらすかを考えなければならぬ。

令和6年度

# 補正予算質疑

3月4日

## 災害復旧関連の査定減額

### 7年度事業実施による減額

#### 「ふるさと基金」など基金への積み立て



補正予算審査特別委員会  
委員長 齋藤 弥志夫  
副委員長 渋谷 敏

事業の確定により、不用となった予算を減額。7年度事業に向け基金の積み立てを行った。そのほか、6年度事業の繰越しによる大雨災害復旧事業等に補正予算を計上した。

#### 補正予算のポイント

- ふるさと基金積立金……………2億3007万円
- 松くい虫防除委託料……………4187万円
- 自立支援介護等給付費……………1200万円
- 7年度事業の前倒しによる地域水産物供給基盤整備事業…1141万円



詳しい内容は  
二次元コードから  
ご覧ください。



事業活用でパイプハウス設置

当初相談を受けていたハウスの設置や園芸資材等の導入事業が、申請者都合の取り下げや県の不採択となったため。

当初予算に対して、執行率が26・6%と低い理由は何か。  
(渋谷 敏 委員)

魅力(かち)ある園芸やまがた所得向上支援事業は

### 産業課

高速道路延伸に伴う発掘調査予定であったが、国交省と文化庁の協議の遅れにより7年度に行うため減額。

史跡鳥海山発掘調査が当初予算から減額になった理由は。  
(今野 博義 委員)

#### 文化財保護費削減の詳細は

事業費の3分の1が国、3分の1が県からの補助金要綱となっている。予算の都合上満額支給できない慣例が続いている。

放課後子ども教室に係る教育費県補助金の減額の要因は。  
(今野 博義 委員)

開所日減少で県補助金減額か

### 教育課



水害被害を受けた杉沢比山伝承館

災害査定前の状況のなかで、補正計上を行った。同館の設計は、570万円で終えた。7年度に復旧工事を行う。

杉沢比山伝承館に係る設計委託費が、約2千万円減額となっているが。  
(菅原 和幸 委員)

伝承館の災害復旧は万全か

### 総務課

1件分しか国の交付金対象とならなかったため、一般財源からの歳出に変更した。

国の交付金から一般財源へ変更となった理由は。  
(伊原ひとみ 委員)

#### 空き家対策費

訓練服などの基準単価に満たない消耗品等は、起債対象にならなかったため。

消防団員の訓練服購入のための補正だが、緊防債が使えない理由は。  
(本間 知広 委員)

なぜ緊防債が使えないのか

# 健康福祉課

# 企画課

# 地域生活課

## 事業内容の見直しで減

問 子どもセンター分館の光熱水費が100万円ほど減額だが、内容は。(本間知広 委員)

答 あそぶ塾の経費を予算計上するにあたり、旧蕨岡小学校の光熱水費を参考にしたため、不用額が発生したものの。

## 子宮がん キャッチアップ接種

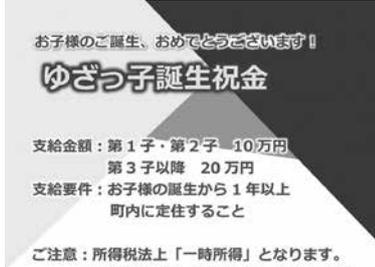
問 通知した対象者数と接種実態は。(佐藤 俊太郎 委員)

答 対象者365人に郵便にて通知し、7年2月末現在、接種完了者は164人(44.9%)である。

## ゆざっ子誕生祝い金 事業

問 当初何名の誕生を見込み、実績がいくらで不用額が生じたのか。(遊佐 亮太 委員)

答 当初50名程度の誕生を見込んでいたが、出生数は30名予定。不用額として130万円を計上した。



ゆざっ子誕生祝い金チラシ

## 地域おこし協力隊 推進事業

問 3年間の任期後を見据えて協力隊を募集しないと応募しにくいのでは。(遊佐 亮太 委員)

答 遊佐高校魅力化関係の協力隊の定着や募集は課題がある。任期後を見据えた業務設計は現状できていない。

## まちづくりセンター移転

問 7年度中に蕨岡まちづくりセンターは完成、引き渡しになるのか。(駒井 江美子 委員)

答 7年度内に完成、引き渡しを終了させ、8年度のスタートを目指す。地区の皆様には情報提供など丁寧に対応する。

## 新道の駅一体型整備事業

問 国の費用負担は、6年度だけか。(駒井 江美子 委員)

答 6～8年度の3年間、町が肩代わりした工事関係の費用が対象となる。

## 山形県若者定着支援基金 出捐金

問 当初予算と同額の減額。6年度は申請者がいなかったのか。(伊原ひとみ 委員)

答 6年度は5件申請があった。県の基金へ拠出の新たな拠出にいたらなかったため減額。

※出捐金：一般的に金銭や物品を寄付すること、または地方公共団体などが信用保証協会の基本財産に拠出した資金のことをいう。

## 浸水住宅復旧支援事業は

問 昨年大雨災害で被害を受けた方への事業で、予算の執行率が低い。(渋谷 敏 委員)

答 当初想定された罹災証明発行世帯と実際の世帯との差異によること、他の補助金を利用したことによるもの。

## 災害の補助金利用 周知は万全か

問 大雨災害の浸水住宅復旧支援事業補助金、8件の未利用がある。(那須 正幸 委員)

答 応急制度、浸水住宅補助金上限が116万7千円。修理費高額の場合、自己負担の発生もあるため。

## 箕輪橋補修等の 設計を実施

問 道路橋梁費で、約1200万円の減額補正である。事業発注に影響はないのか。(菅原 和幸 委員)

答 減額の内容は、請負設計委託した内容は、箕輪橋補修などであり、7年度に工事発注を予定する。



箕輪橋

# 一般質問

町の事業と課題を問う 10 議員登壇 3月5日・6日

## 一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

\*各議員の一般質問録画映像は二次元コードからアクセスしてください。

## 一般質問通告の要旨 (通告順)

- 菅原和幸議員  
○遊佐町の医師と医療の現状は
- 齋藤弥志夫議員  
○遊佐町総合発展計画とSDGs
- 遊佐亮太議員  
○商工業振興政策
- 伊原ひとみ議員  
○空き家対策と利活用
- 那須正幸議員  
○災害弱者にどう活用
- 渋谷敏議員  
○水循環保全事業の課題と取り組みは
- 本間知広議員  
○観光施設の長寿命化の取り組みは
- 今野博義議員  
○遊佐高校支援に毎年多額の予算
- 駒井江美子議員  
○遊佐沖洋上風力事業
- 佐藤俊太郎議員  
○職員に対する交通事故防止対策は



## 遊佐町の医師と医療の現状は



介護認定審査会委員との意見交換会

**問** 県医師会が行ったアンケートで、開業医不足が近い将来深刻化するとされた。町内の医師の年齢はどのような状況か。医師確保対策は医療法により県が行うが、県と連携し、本町はどう対応するか。

**答** 遊佐医会の医師は、70歳以上が87%ほどの現状にある。今後、県と連携をしながら地域医療の勉強会などを行い、町民の皆様とともに、安心して暮らせるための医療提供体制を考える。

**問** 県医師会が行ったアンケートで、開業医不足が近い将来深刻化するとされた。町内の医師の年齢はどのような状況か。医師確保対策は医療法により県が行うが、県と連携し、本町はどう対応するか。



質問者の動画が見られます。



## 遊佐町総合発展計画とSDGs



持続可能な地球環境・地域づくりへの  
17の目標

**答** できるだけSDGsに沿った政策を実施する。「エネルギーをみんなにクリーンに」も目標なので、国が進める事業である遊佐町沖洋上風力発電では、国の方針に沿って最大限協力する。

### SDGsに沿った政策を実施

**問** 第9期実施計画で重点プロジェクトとして持続可能な地球環境・地域づくり（SDGs）がある。誰一人取り残さない社会の実現と将来にわたる持続的な発展の具体策はどのようなものか。



まいとう やしお  
齋藤 弥志夫  
議員



質問者の動画が見られます。

## 商工業振興政策



**答** コロナや物価高、人口減による廃業が増加。創業支援や後継者対策、空き店舗活用策を拡充し、若者のビジネス創出を支援する。観光や農業と連携し、デジタル化や新たな補助制度の検討を続ける。

### 商工業振興政策の展望

**問** 当町の事業者減や廃業増が顕著。後継者問題や空きテナント情報整備問題も顕在。人口減少と経済縮小にどのように対応し、新規創業・移住を後押しするのか。その具体策は。



ゆ さ りょう た  
遊佐 亮太  
議員



質問者の動画が見られます。

## 空き家対策と利活用



空き家バンクの登録と周知の促進を

**答** 空き家解体補助申請は年々増加のため、国の交付金を活用し支援している。また、移住定住を考えている方に少しでも選択可能な物件を確保するため各関係機関と連携し、空き家バンク登録制度の周知と適正な空き家管理を促していく。

**問** 全国をはじめ当町も空き家対策に苦慮している。危険空き家解体を促すための町の対応は。また、利活用に繋がりそうな空き家の把握と需要に対する対応は。



いはら  
伊原 ひとみ  
議員



質問者の動画が見られます。



## 災害弱者にどう活用



みんなで助ける

**問** 地域との繋がり、助け合いが重要

**答** 障がい者や高齢者も含め、345名の個別避難計画の作成が完了。警察、消防、社会福祉協議会、民生委員へも名簿を提供し、ケアマネージャーとも情報共有する。地域が被災すると支援者も被災することから、より実効性のある計画作成が必要と考える。

**問** 7月の大雨災害時では町の「個別避難計画」は機能しなかった。高齢者や障がい者などの災害弱者の犠牲者を出さないためにも誰のための計画なのか、しっかりとした課題検証が必要と捉える。

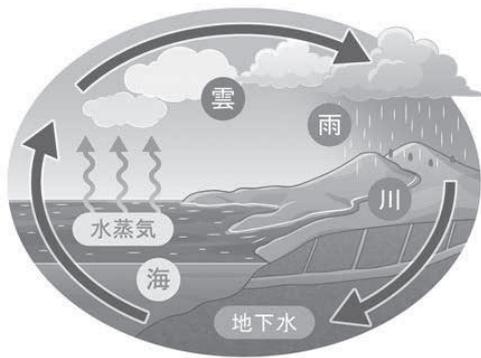


なすまさゆき  
那須 正幸  
議員



質問者の動画が見られます。

## 水循環保全事業の課題と取り組みは



**問** 環境保全の拡充と意識啓発の向上

**答** 7年度は町内中学校に加えて小学校にも湧水保全を中心とした環境学習を実施し、さらに町内外の方への周知活動を行う。民有林の購入抑制は、条例が一定の歯止めとなっている。

**問** 4年の鳥海山湧水フォーラムの提言を受け、湧水の大切さをどのように理解を広める考えか。また、ビジネスの標的になりかねない大切な水源地を保全し続けるための施策はあるか。



しぶやさとし  
渋谷 敏  
議員



質問者の動画が見られます。

## 観光施設の長寿命化の取り組みは



老朽化が進む「あぼん西浜」

**問** 長寿命化計画の策定は重要

**答** 多数ある観光施設の性質を見極め、長寿命化施設として改修された先の活用性も考慮し、予算の平準化も見据えた計画の策定を検討する。

**問** 道の駅が新しく整備されるなどにより交流人口が増加し、観光施設の利用も増えることが予想される。老朽化に対応するため、施設の長寿命化計画を策定すべきと考えるが。



ほんまともひろ  
本間 知広  
議員



質問者の動画が見られます。



## 遊佐高校支援に毎年多額の予算



県立遊佐高等学校

**問** 遊佐高校存続中は支援していく。遊佐高校存続は町の振興にとって大きな課題。地域の活性化を目指し町の将来を担う人材の育成を図ることにある。町外高校へ通う生徒支援は現在行っていないが遊佐高校支援とは別に検討していく。

**答** 遊佐高校存続中は支援していく

**問** 県外留学生受け入れ、入学生への制服代、自動車免許取得・短期留学旅費支援など直接給付支援も含めると年間4千万円以上。町の目的と事業完了時期、町内在住高校生支援の現状と今後は。

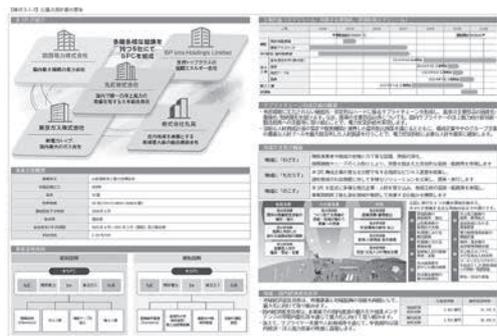


このひろよし  
今野 博義  
議員



質問者の動画が見られます。

## 遊佐沖洋上風力事業



選定された業者の計画概要

**問** 事業者と協力しながら声に対応。事業者に働きかけ、まずは3月に事業者と共催で説明会を行う。具体的なスケジュールなど明確になってくるので、情報の周知に努めていくとともに不安の声や要望などに応えていく。

**答** 事業者と協力しながら声に対応

**問** 6年12月に事業者が決定し、7年1月には事業者が参加した遊佐部会が開催された。不安を抱える地域住民の声は、どこでどのよう反映してもらえるのか。



こまい えみ こ  
駒井 江美子  
議員



質問者の動画が見られます。

## 職員に対する交通事故防止対策は



新入社員研修会の実施  
(山形県安全運転管理者協会HPより)

**問** 交通安全意識の向上を目的として、酒田地区安全運転管理者協議会等が実施している「新入社員交通安全研修会」に新規採用職員と地域おこし協力隊員を参加させている。

**答** 新入社員交通安全研修会に参加

**問** 公務での交通事故を防止し、安全を意識した運転操作を実施するため、新規採用職員に対してどのような対策を講じているか。



さとう しゅんたろう  
佐藤 俊太郎  
議員



質問者の動画が見られます。



### 3月定例会の議案内容 (補正予算他、37件)

| 議案番号   | 議案名   | 内 容   |
|--------|---|---|
| 議2～7号  | 令和6年度遊佐町一般会計補正予算(第10号)、各特別会計等補正予算                       | P10～11に審議内容を掲載                                |
| 議8～13号 | 令和7年度遊佐町一般会計予算、各特別会計等予算                                 | P3～5に審議内容を掲載                                  |
| 議14号   | 遊佐町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について                  | 児童福祉法の改正に伴い、遊佐町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する条例を制定      |
| 議15号   | 遊佐町まちづくりセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について              | 高瀬まちづくりセンターを旧高瀬小学校への移転に伴い、条例の一部改正             |
| 議16号   | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例の設定について                | 刑法等の一部改正する法律施行に伴う条例の制定                        |
| 議17号   | 遊佐町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の設定について                  | 国家公務員の育児休業及び介護休業に関する法律の改正に伴う条例の一部改正           |
| 議18号   | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について                        | 山形県人事委員会勧告等に準じ、職員の給与改定を行うため、条例の一部改正           |
| 議19号   | 一般職の職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について                       | 国家公務員の旅費に関する法律の改正に伴う条例の一部改正                   |
| 議20号   | 遊佐町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について                   | 遊佐町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正                     |
| 議21号   | 遊佐町立保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について                            | 遊佐町立吹浦保育園の廃止に伴い、条例の一部改正                       |
| 議22号   | 遊佐町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について                   | 家庭的保育事業の設備運営に関する基準を定める条例の制定                   |
| 議23号   | 遊佐町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | 遊佐町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業運営に関する基準を定めるため、条例の一部改正 |
| 議24号   | 遊佐町空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について                     | 空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴い、条例の一部改正               |
| 議25号   | 財産の無償貸付けについて  | 地方自治法第96条第1項第6号の規定により提案するもの                   |
| 議26号   | 令和6年度町道白木・宮海線栄橋橋梁撤去工事(右岸工区)に係る請負契約の一部変更について             | 地方自治法第96条第1項第5号の規定により提案するもの                   |
| 議27号   | R6災46-102江地(2) 西通川揚水機場災害復旧工事請負契約の締結について                 | 地方自治法第96条第1項第5号の規定により提案するもの                   |
| 議28号   | 遊佐町体育施設の指定管理者の指定について                                    | 地方自治法の規定に基づき、指定管理者を指定                         |
| 議29号   | 遊佐町立図書館の指定管理者の指定について                                    | 地方自治法の規定に基づき、指定管理者を指定                         |
| 議30号   | 白井・金保辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について                         | 特別措置等に関する法律第3条第1項の規定に基づき提案するもの                |
| 議31号   | 酒田市との庄内北部定住自立圏形成に関する協定書の変更について                          | 遊佐町条例第2条第2号の規定により、議会の議決を求めるもの                 |
| 議32号   | 庄内広域行政組合の共同処理する事務及び規約の変更について                            | 地方自治法第286条第1項及び第290条の規定により議会の議決を求めるもの         |
| 議33号   | 遊佐町監査委員の選任について  | 任期満了に伴い、再び遊佐町監査委員として選任するため                    |
| 議34号   | 遊佐町固定資産評価審査委員会委員の選任について                                 | 任期満了に伴い、新たに遊佐町固定資産評価審査委員会委員として選任するため          |
| 議35号   | 人権擁護委員候補者の推せんについて                                       | 任期満了に伴い、再び人権擁護委員候補者として推薦するため                  |
| 議36号   | 人権擁護委員候補者の推せんについて                                       | 任期満了に伴い、再び人権擁護委員候補者として推薦するため                  |
| 議37号   | 人権擁護委員候補者の推せんについて                                       | 任期満了に伴い、新たに人権擁護委員候補者として推薦するため                 |
| 議38号   | 副町長の選任について  | 任期満了に伴い、新たに副町長を選任するため                         |
| 発議2号   | 国による給食費の無償化を求める意見書の提出について                               | P18に審議内容を掲載                                   |

〈傍聴者 のべ43人〉

7年度  
予算修正案  
可決

アワビの稚貝購入費 民間企業への出資費用を削除  
経済波及効果の結果を精査  
民間企業への出資は 慎重に判断すべき

3月12～13日の予算審査特別委員会でアワビの稚貝購入費486万円と民間企業への出資金50万円を削除する修正案が提出されました。



修正案はこちらから  
ご覧ください

アワビ養殖事業は、品質について高評価をいただいていることもあり、3か年計画の2年目の計画を行うと説明がありました。3月末に出る経済波及効果の結果を精査し、事業の継続も含めて稚貝の購入を決定すべきではないかという質疑がありました。

民間企業への出資は、町のエネルギー地産地消計画を推進していくための目的会社への出資を行いたいという説明がありました。その出資先が、昨年10月議会で修正案が出された町長関連の住所と親族が関係する会社であり、その概要が変わっていない状況である。また、事業のやり方を見ると民間企業を優遇する可能性もある。そのため出資については慎重に判断すべきであるという質疑がありました。

採決にあたり、この2つの予算を削除する修正案が可決されました。

修正案に  
賛成

いはら  
伊原 ひとみ 委員



アワビの陸上養殖は、継続するか否かを長年議論してきた。振興審議会でも毎年継続に疑問の声が上がっており、この会の声はより町民の声が反映されていると思う。町長も限られた財源の中、何か1つやるときは、何か止めるべきと話していた。経済波及効果の結果は3月末だが、十分実証事業の役割は果たしている。7年度は、アワビ稚貝は購入せず、今生育しているアワビを出荷し完売を持って事業を終了とするのがいいと考える。その間、事業移譲先を探し、いなければ事業終了とするのが最善と考える。

出資の理由は理解しているものの、国の補助事業の採択を待ってから補正予算計上が望ましい。

ゆさ りょうた  
遊佐 亮太 委員



アワビ養殖は、3月末に出る経済波及効果の結果を踏まえて事業の効果検証し、継続の可否を判断すべき。もし継続するのであれば、アワビの稚貝購入費を補正予算で計上する方がいい。

50万円の出資は、慎重に判断すべき。相手方の事業計画、役員、本店を含む法人の概要、財務状況を見た上で判断すべき。相手方の事業計画は、国へ提出した申請内容だけ開示されていて、状況が見えない。財務諸表の開示もないようだ。3月4日で取締役は代わっているようだが、誰に代わるかという話はないように聞こえる。代わった取締役がどういう人なのかもわからないままに、町として出資するのは順番がおかしいと考える。国への計画が通り、状況がいろいろ変わったら出資について考えることもあるが、今の状況での出資は控えるべきだと考える。

賛否が分かれた議案 3月定例会

○賛成 ×反対

| 上程議案               | 遊佐亮太 | 伊原ひとみ | 駒井江美子 | 今野博義 | 渋谷敏 | 本間知広 | 那須正幸 | 佐藤俊太郎 | 菅原和幸 | 土門治明 | 斎藤弥志夫 | 高橋冠治 | 議決結果<br>(賛成：反対) |
|--------------------|------|-------|-------|------|-----|------|------|-------|------|------|-------|------|-----------------|
| 令和7年度一般会計予算に対する修正案 | ○    | ○     | ○     | ○    | ×   | ×    | ○    | ○     | ×    | ×    | ×     | —    | 可決 (6：5)        |

# 全員賛成で採択 意見書を提出



意見書原文は  
こちらから  
ご覧ください。

## 国による学校給食の無償化を求める請願

【請願者】 学校給食の早期無償化をめざす山形県民の会 代表委員 高木 紘一

近年の子育て支援や少子化対策、義務教育無償化の観点から、小中学校の給食費を全額補助、または、一部補助する市町村が増加しています。しかし、多額の出費を強いる給食費の無償化は、厳しい地方財政をさらに圧迫するなどの懸念から実施に踏み切れない市町村も多くあります。学校給食の無償化は、本来、児童生徒の多さ、財政の豊かさなどにより市町村が判断するのではなく、義務教育の段階においては、教科書と同様に無償化することが望まれることから、学校給食の早期無償化をめざす山形県民の会の請願を受けて採択し、政府および関係大臣に意見書を提出しました。

### 意見書趣旨

- ① 学校給食法を改正し、国の責任において、すべての市町村で学校給食の無償化を実施しできるように進めること。
- ② 国による恒久的な給食の無償化が行われるまで、学校給食費の軽減策を実施する各市町村に対して、その財政支援の拡充を図ること。

提出先 内閣総理大臣 財務大臣 文部科学大臣

令和7年3月13日提出



※写真はイメージです。

シリーズ

# 遊佐人

21

Yuzajin



読み聞かせの風景

## 読み聞かせの会「でこの会」

子どもたちは遊佐の宝。子どもたちを育む施設や団体を訪ねます。今回は、読み聞かせの会「でこの会」。代表の佐藤正子さんにお話をうかがいました。

ます。メンバーが増えたことで、それぞれのやり方やいろいろな本を知ることができ、活動の幅が広がっています。

### 活動内容

遊佐小学校で年間計画に組み入れてもらい、5月～1月までの金曜日の朝10分間、各教室で読み聞かせを14回ほど行っています。担当になった学級で読む本は、それぞれが考えて選んでいます。絵本だけでなく紙芝居や昔話、オリジナルのお話など様々で、メンバーの個性がふれる時間になっています。

先生ではない私たちが読み聞かせをすることで、地域との親近感を感じてもらい、好きな本と出会うきっかけづくりになればと思います。

読んだ本の題名、作者などを書く紙があり、書いたものをゆめさき館の掲示板に貼って、誰が何を読み聞かせしたか分かるようにしています。読んだ本が、学校のゆめさき館にある場合は、展示してもらっています。また、読み聞かせの記録を町立図書館がまとめてくださっていて、卒業するときにその記録を渡してもらっています。私たちの活動に学校や図書館から協力いただけることをありがたく感じています。



読み聞かせの掲示板



メンバーも元気をもらっています

### 緊張するけど やめられない楽しさ

何年やっていますが、読み聞かせで学校に行くときは毎回緊張します。メンバーにも同じ気持ちの人がいるようです。それでも、子どもたちの反応やキラキラしたまなざしで聞いている姿を肌で感じると、読み終わった後は幸せな気分になっています。知らないうちに私たちが子どもたちから元気をもらっているのだと思います。その気持ち心地よくて、たまりません。

小学校の統合で、この活動も終わりかと思っていたのですが、続けられていることをうれしく思います。

### 今後考えていくこと 町へ望むこと

読み聞かせする本は、自宅の本を使うこともあります。読み聞かせをした本をいつでも町立図書館や、ゆめさき館で手に取って読んでもらえるよう、図書館と学校が連携して本をそろえていって欲しいと思います。

自分が読んで楽しいという本だけでなく、学年に合わせて内容の本選びができるように、本への関心を深めていきたいです。

学年に合わせた内容の読み聞かせをするために、あと5分読み聞かせの時間を長くして15分にしてもらえたら余裕をもつてできると思っています。

また、現在のメンバーは50～60代が多いので、活動継続のために新規メンバーを募集しています。興味のある方は、図書館か小学校まで連絡をお願いします。



新規メンバー募集中

# 議会を傍聴してみませんか 6月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。

6月定例会は、本会議と補正予算審査特別委員会が議場で行われます。

一度傍聴してみませんか？

## 6月定例会の予定

6月10日（火）本会議・一般質問

6月11日（水）一般質問

6月13日（金）補正予算特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局（☎72-5889）にご確認ください。

## 表紙の写真

### 杉の子幼稚園卒園式

きりつと緊張した表情でホールに入場してきた園児たち。その姿を見ただけで、涙腺が緩んでしまったのは年齢のせいだろうか。3月19日の卒園式では、幼稚園を巣立ち、小学生になる誇らしさとワクワクでいっぱいの子供が伝わってきた。先生や保護者、来賓の方たちがそんな卒園生たちをほほえましく見守っていた。小学校でも充実した時間を過ごしてほしいと思う。



## 議会クイズ



124

令和7年2月1日〜67号の議会クイズには59名の方の応募があり、56名の方が正解でした。

③ゆざっ子誕生日金6年は50名の見込みだったが、約何名だったか。

- A 50名
- B 40名
- C 30名

### 応募方法

ハガキに答えの記号

(例①A ②B ③C)

住所、氏名、年齢を書いてください。

答え ①C ②B ③A  
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

### 問題

- ①7年度予算教育費は。
  - A 7億7637万円
  - B 9億8637万円
  - C 21億2537万円
- ②新規事業に850万円の予算その事業は。
  - A 防災ハザードマップ整備
  - B 新規就農サポート
  - C 部活動地域移行受入れ先クラブ支援

★ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

★あて先/99-8301 遊佐町遊佐字舞鶴202 役場内 議会事務局 締め切り5月31日 発表は次号です。

## 編集室より

去る7年2月12日に行われた「第76回県町村議会議長会定期総会」の席上で、高橋冠治議長と土門治明議員が「議会議員23年以上表彰」を受けられました。おめでとうございます。



### 発刊人

議長 高橋冠治  
議会広報常任委員会

- 委員長 本間知広
- 副委員長 駒井江美子
- 委員 齋藤弥志夫
- 委員 土門治明
- 委員 渋谷敏
- 委員 伊原ひとみ